

大 野 町 水 道 ビ ジ ョ ン 概 要 版

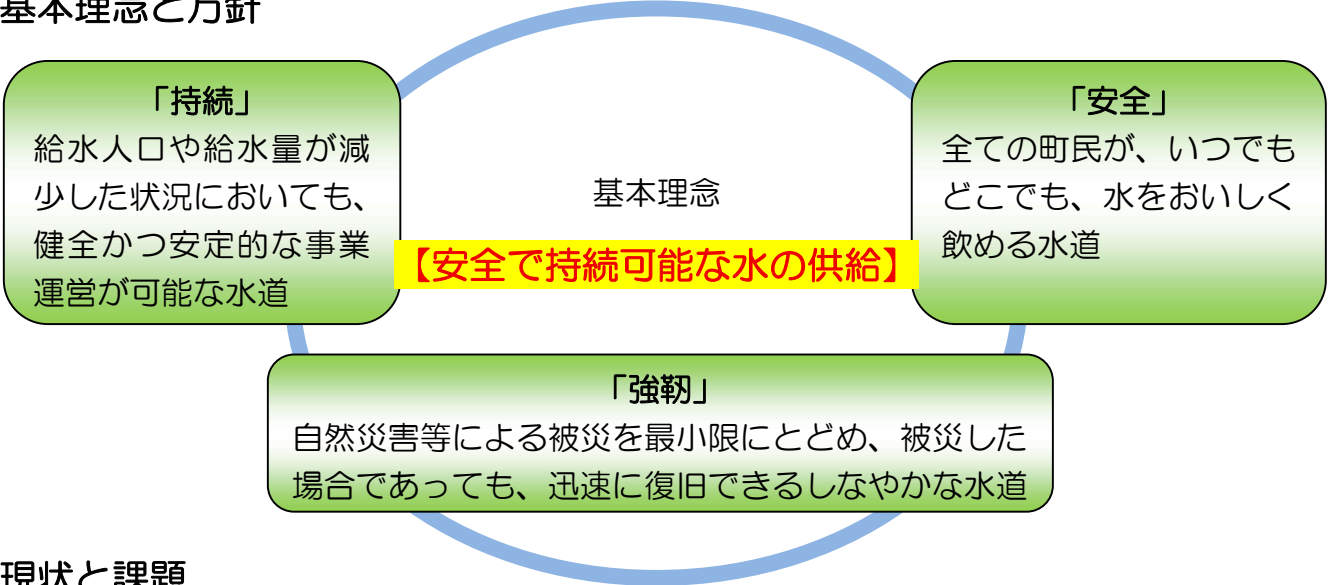
令和 8 年 2 月

大野町建設部建設課

1 水道ビジョン(更新版)の目的

大野町水道ビジョン改定から 10 年が経過したことから、水道施設状況、財務状況、事業運営状況などの変化と、平成 25 年 3 月に厚生労働省より公表された「新水道ビジョン」の趣旨を踏まえるとともに、令和 7 年度からスタートした「大野町第七次総合計画」に基づく形で、水道ビジョンの見直しを行うものです。本計画では、前ビジョンの基本理念である「安全で安定した水の供給」を「安全で持続可能な水の供給」と改めた上で、「持続」、「安全」、「強靱」を柱として基本方針を定め、目指すべき将来像とその実現のための施策を示すことを目的としています。尚、計画の目標年次は 10 年後の令和 17 年度としています。

2 基本理念と方針



3 現状と課題

本町の上水道は、1975 年の給水開始以来、上水道は順次拡張を重ね、2007 年には町全域へ供給できる体制を整えました。しかし、現在は施設の老朽化に伴う更新費用の増大に加え、人口減少や節水機器の普及による給水収益の減少が大きな課題となっています。

こうした状況の下、水道ビジョンの見直しにより実使用年数を延長するなどの効率化を図りつつも、喫緊の課題である耐震化や漏水対策には引き続き重点的に取り組む必要があります。今後は、策定した経営戦略に基づき、更新時期の平準化による安定経営を維持しながら、広域連携も視野に入れた経営基盤のさらなる強化に努めていく必要があります。

4 実施施策

＜持続＞～給水人口や給水量が減少した状況においても、健全かつ安定的な事業運営が可能な水道～

施策の方針	実施施策
経営の健全化	○適切な財政計画の整備
	○省エネルギー対策の推進
	○有収率の向上
効率的な施設整備	○適正な更新時期の設定
	○将来の水需要を見据え、ダウンサイジングも考慮した効率的な施設更新
需要者への情報開示	○町ホームページの充実
	○広報誌等による情報の提供
	○施設見学による水道への理解の向上

関連する主な業務指標※1 の目標値(R17 年度)

業務指標(PI)	単位	R4	R5	R6	目標値	備 考
経常収支比率	%	107.7	112.0	113.4	100以上	経常収益の経常費用に対する割合(100%以上が望ましい)
有収率	%	64.3	65.6	62.9	81	料金収入のあった水量の全給水量に対する割合

＜安全＞～全ての町民が、いつでもどこでも、水をおいしく飲める水道～

施策の方針	実施施策
水質リスクの把握と対策	○水源から給水栓までの水質に対するリスクの把握
	○水質リスクに対する適切な対策、体制を整える
水質管理の強化	○水質検査機器の定期点検の実施
	○貯水槽の衛生対策
水源の適正な管理	○地下水位の定期的な観測
	○取水施設のメンテナンス

関連する主な業務指標※1 の目標値(R17 年度)

業務指標(PI)	単位	R4	R5	R6	目標値	備 考
水質事故数	件	0	0	0	0	水質に係わる事故件数
水質基準不適合率	%	0	0	0	0	水質基準不適合回数の全検査回数に対する割合

＜強靱＞～自然災害等による被災を最小限にとどめ、被災した場合であっても、迅速に復旧できるしなやかな水道～

施策の方針	実施施策
施設の耐震化	○主要施設の耐震診断・耐震補強
	○管路の耐震化・ループ化
施設の長寿命化	○点検・診断を行い、修繕・更新を効率的かつ効果的に実施
危機管理体制の整備	○復旧支援体制の強化
	○地図情報システムによる水道施設台帳の整備

関連する主な業務指標※1 の目標値(R17 年度)

業務指標(PI)	単位	R4	R5	R6	目標値	備 考
ポンプ所耐震施設率	%	78.6	78.6	78.6	100	耐震化済ポンプ所能力の全ポンプ所能力に対する割合
管路の耐震化率	%	20.8	21.3	21.5	30	耐震化済管路延長の管路総延長に対する割合

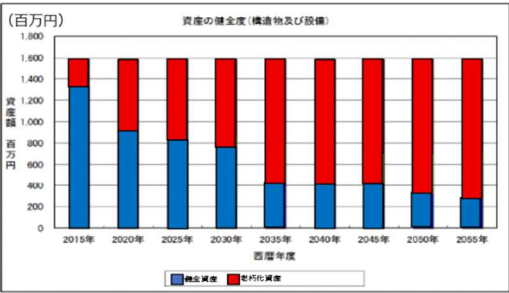
1 経営戦略の目的と位置付け

大野町の水道事業は、昭和 43 年の創設以来、町の発展を支える基幹インフラとして「清浄・豊富・低廉」な水の供給に努めてまいりました。しかし現在、創設期および高度経済成長期に集中的に整備された施設や管路が、一斉に更新時期を迎える「更新ピーク」に直面しています。

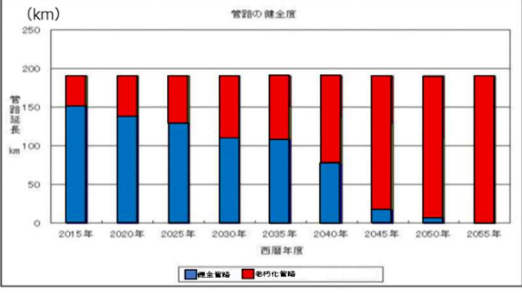
本戦略は、上位計画である「大野町水道ビジョン」が掲げる「持続」「安全」「強靱」の 3 柱を実現するための具体的な実行計画です。アセットマネジメント（資産管理）に基づく 40 年の中長期的なライフサイクル計画を根底に置き、そのうち令和 8 年度から令和 17 年度までの **10 年間**を計画期間として、マクロマネジメント（水道施設全体を対象とした資産管理）の実践を図るものです。

人口減少に伴う収益減と、老朽化施設の更新費用の増大という厳しい経営環境を乗り越え、次世代へ健全な水道事業を引き継ぐため、計画的な事業運営に努めます。

水源等施設の老朽化(グラフの赤部分)



管路の老朽化(グラフの赤部分)



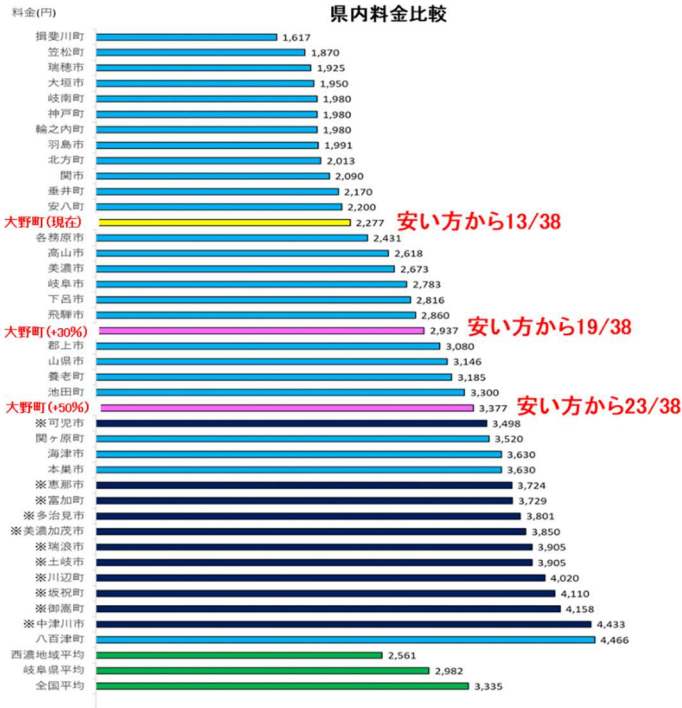
2 水道料金の改定（今回の最重要決定事項）

施設の計画的な更新と健全な経営維持のため、大野町水道事業運営審議会の答申に基づき、水道料金の改定を実施いたします。今回の改定は、**今後 56 億円（計画期間の 10 年間では 27 億円）**にのぼる膨大な更新投資を支えるための「財源確保」として必要不可欠な措置です。

- 改定内容と実施時期

令和 8 年 10 月： 30%の料金改定を実施します。

令和 11 年 10 月： 段階的な第 2 ステップとして、さらに 50%（累積）の料金改定を実施します。



- 負担緩和措置

急激な家計負担を抑制するため、各改定時期から 3 年間の段階的な緩和措置を講じ、利用者の皆様の生活への影響を最小限にとどめるよう努めます。

将来世代へ更新費用の負担を先送りせず、持続可能な給水体制を維持するため、住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

3 投資計画の重点項目

総投資額として **56 億円（計画期間の 10 年間では 27 億円）**を計上します。アセットマネジメントに基づき、重要度と優先度を考慮した「平準化」と、ダウンサイジング等の「効率化」を徹底します。

- 強靱な水道構築：

計画的管路耐震化 **（34 億円）** 現状のまま更新を行わない場合、2055 年には管路の約 40%が法定耐用年数を超過した老朽管となる試算です。災害時にも水を止めない「強靱」な水道を構築するため、老朽管を耐震管へと計画的に更新します。

- 安定給水の確保：

新第 6 水源地整備 **（17 億円）** 過去の計画で延期されていた「第 6 水源地」の整備を再始動します。既存水源（第 1～第 5）のバックアップ機能を強化し、供給体制の多重化（冗長性）を確保することで、将来にわたる安定的な供給を実現します。

- ライフサイクルコスト（LCC）の低減と効率化

北部配水ブロックの更新に際しては、廃線跡地への布設による工事費抑制や、需要に見合った管路のダウンサイジング（口径見直し）を実施します。実使用年数に基づく適切な更新時期の設定により、コストの最小化に努めます。

施設	内容			
第2水源地耐震化 (R11完了予定)	・場内配管	28,700千円	・管理棟	40,434千円
			(小計)	69,134千円
新第6水源地整備 (R20完了予定)	・取水井	118,900千円	・電気設備	475,700千円
	・場内整備	24,200千円	・送水ポンプ用電気設備	92,200千円
	・場内配管	47,800千円	・薬注設備	23,500千円
	・管理棟	92,200千円	・取水ポンプ	288,800千円
	・自家発施設	82,000千円	・送水ポンプ	22,400千円
	・蓄電池	5,300千円	・配水池	356,700千円
	・高圧受電設備	43,955千円	(合計)	1,673,655千円
	・第2水源地電源装置	31,130千円	・第3水源地電気設備	65,529千円
			・第3水源地薬注ポンプ	6,066千円
			・第4水源地薬注設備	25,452千円
			・第5水源地薬注ポンプ	6,066千円
			・大野配水場(流量計等)	32,200千円
その他水源地整備 (設備のみ、第3～5水源は後)	・第4水源地自家発施設	87,500千円	(合計)	370,927千円
	・大野配水場蓄電池	4,600千円		
	・大野配水場電気設備	61,873千円		
	・第4水源地高圧受電設備	32,314千円		
	・第4水源地送配水設備	18,197千円		
管路整備	・老朽管への更新		・管路全体の更新(全体の74%を更新)	
	・耐震管への更新		(小計)3,368,466千円	
	・施設整備合計		(合計)5,482.182千円	
	・施設整備合計に物価高騰率の2%を乗じた概算額			56億円



第1水源地(深井戸)
Q=1,050m³/日



大野配水場
V=2,000m³×1池



第2水源地(深井戸)
Q=3,600m³/日



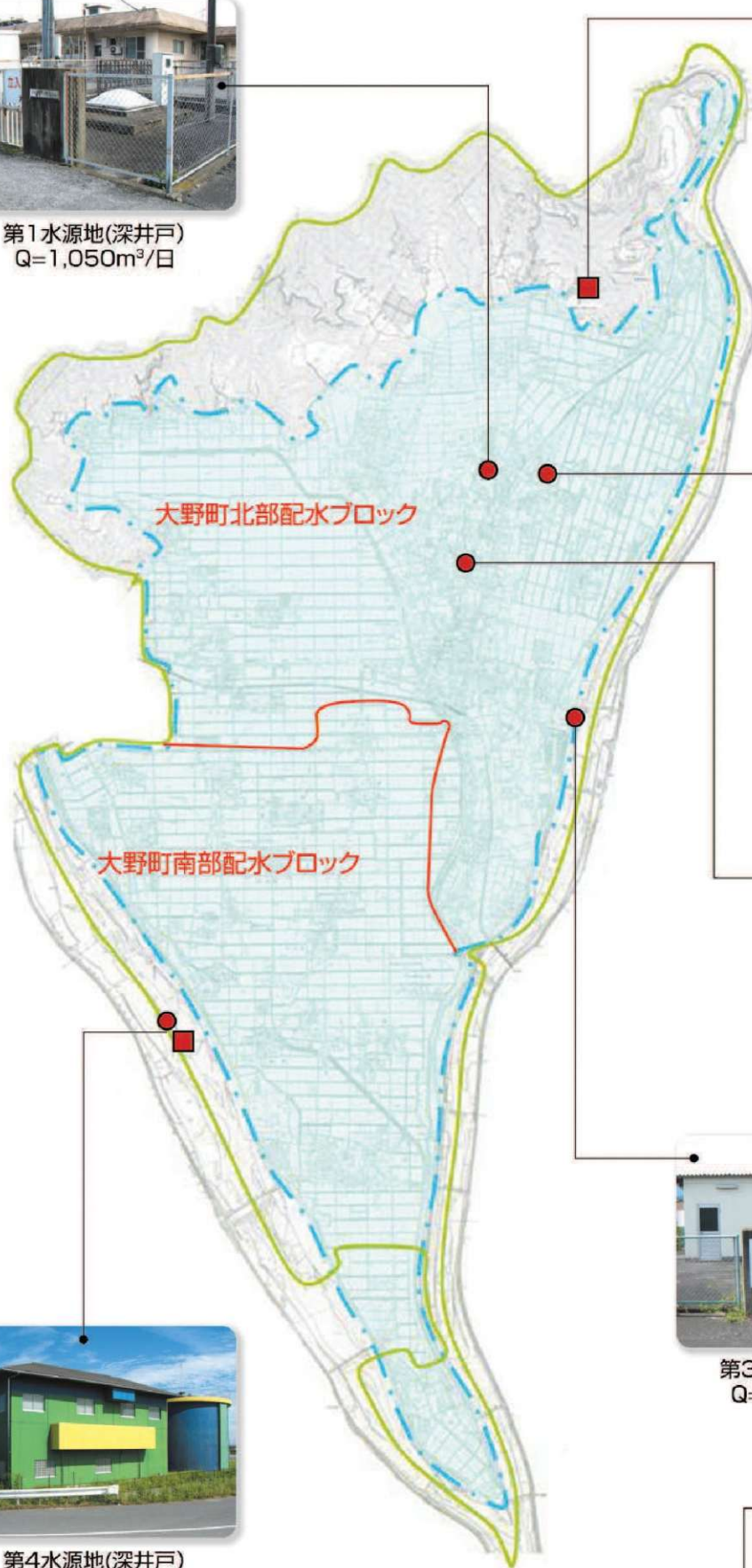
第5水源地(浅井戸)
Q=750m³/日



第3水源地(深井戸)
Q=3,000m³/日



第4水源地(深井戸)
Q=3,000m³/日
配水池V=800m³×1池



大野町上水道施設位置図